

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 162 『不撓不屈』 ふとう ふくつ

< 意味 > 強い意志をもって、どんな苦勞や困難にもくじけないさま。  
「不屈不撓」ともいう。「不撓不誑ふとうふくつ」とも書く。

出典：『漢書』叙伝かんじょ じょでん

表現：不撓不屈の精神

用例：不撓不屈の努力こそ、能く、最後の勝利を占める。<船橋聖一・花の生涯>

語釈：「撓」はたわむ意。転じて、屈すること。

一言：今回は大相撲の正代が大関受諾した時の口上「至誠一貫」を取り上げようと思いましたが、私が持っている6冊の四字熟語資料には載っていませんでした。至誠も一貫もよく使われている熟語ですから説明は必要ないかも知れません。「不撓不屈」は、ご記憶の方も多いかと思いますが、貴乃花が大関に昇進したときに口上として使った言葉です。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」